

平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

教科	国語	科目	古典B(講読分野)	学年	3
担当者	鈴木			単位数	2
使用教科書	古典B(第一学習社)				
使用教材	完全マスター古典文法(第一学習社)、新明説漢文(尚文出版)、速読古文常識(Z会出版)、新訂国語総覧(京都書房)				
教科・科目の指導目標	1,2年生で学んだ古典の学習や知識の定着をはかりながら、難関大学入試にも対応できる学力を養成する。				

月	期間	指導内容	具体的な指導目標	予定時数
4月5日	1学期中間考査	春課題の確認テスト復習 重要識別のまとめ 史記日記「門出」 「源氏の五〇余巻」 儒家の思想 論語	1、2年次の基本内容を抑えることができる 重要識別問題の基本ができる 重要古語・古文常識・重要表現の習得、主語把握を的確にしな がら、古典を鑑賞することができる。 重要漢字と句法を抑えながら、文章を読み解くことができる。	12
6月5日	1学期期末考査	考査の復習・解説 儒家の思想 孟子 莊子 建礼門院右京大夫集 演習問題	既習事項を定着させる。 重要漢字と句法を抑えながら、文章を読み解き、中国の政治の 理想を理解する。 重要漢字と句法を抑えながら、文章を読み解くことができる。老 莊思想について理解し、習得する。 和歌修辞・重要古語・古文常識・重要表現の習得、主語把握を 的確にしな がら、古典を鑑賞することができる。 既習事項を定着させながら、センター試験問題を解くことので きる。	12
7月5日	2学期中間考査	演習問題 古文 夏課題の確認テスト復習 蜻蛉日記 うつろひたる菊 和泉式部日記 夢よりもはかなき世の中 問題演習 漢文	既習事項を定着させながら、難関大学の入試問題を解くことので きる。 既習事項を定着させる。 主語把握を精度を高めながら、難易度の高い古文を読解する。 既習事項を定着させながら、難関大学の入試問題を解くことので きる。	14
10月5日	2学期期末考査	考査の復習・解説 俊頼髓脳 歌のよしあし 問題演習	既習事項を定着させる。 既習事項を充分の駆使しながら、歌論を読み解くこと ができる。 既習事項を定着させながら、難関大学の入試問題 を、高水準で解くことができる。	14
12月5日	学年末考査	考査の復習・解説 問題演習	既習事項をほぼ完璧に定着させる。 既習事項を定着させながら、難関大学の入試問題 を、高水準で解くことができる。	18

評価の観点・方法	定期考査、授業への自発的・積極的取り組み、出席状況
----------	---------------------------